

「ソーシャルメディアとの上手な付き合い方」

●講演内容

株式会社アディッシュ、スクールガードアン事業部の方をお招きして、高校1年生を対象にネットリテラシーについて講演していただきました。ソーシャルメディアは近年急速に発展してきており、今や我々の生活とは切っても切れない密接な関係にあるにも関わらず、その危険性は十分に周知されていない状況です。今回の講演は生徒の皆さんがソーシャルメディアの危険性を知り、適切に向き合ってもらうための講演です。

◇**ソーシャルメディアの特徴** … 簡単に世界とつながり、情報を世界中に拡散させることができます。

◇**ソーシャルメディアの危険性**

- ①**1、拡散** … 一度ネット上に投稿したものは簡単に消すことはできず、残ってしまいます。
- ②**2、コピー** … 自分の投稿を消したとしても、他人のフォルダには残っているかもしれません。
- ③**3、まとめサイト** … いくつかの事例とまとめられ、事実としていつまでも残ってしまうこともあります。

②**ソーシャルメディア、SNSは世界中に配信している。**

「身の回りにしか公開していないから大丈夫」と思っても、知らない所で公開されてしまう可能性があります。

③**SNS上で本人が特定されてしまう**

自分のことはもちろんのこと、写真と一緒に写っている友人も特定されてしまうことがあり、迷惑をかけてしまうこともあります。また、撮影した写真にはGPS機能が付いていることもあり、注意が必要です。

④**SNS上での法律違反**

著作権法違反、肖像権侵害、営業妨害など、軽い気持ちで“ちょっとしたこと”と思ってしまうようなことでも様々な危険性が出てきてしまいます。軽い気持ちでSNSに写真を上げることをないように注意しましょう。もし写真を上げたい場合には慎重に確認してから上げましょう。

⑤**SNS上での友人トラブル**

近年LINEでのコミュニケーショントラブルが増えています。文字を中心としたコミュニケーションが大半であるため、誤解が生まれないように注意しましょう。

⑥**ネット依存の可能性**

インターネットに熱中するあまり、依存症となり抜け出せなくなってしまう事例もあります。



以上の危険性を十分に理解した上で、適切に使用していくことが重要だと講演していただきました。

講演感想文

- SNSの危険性を理解したうえで、慎重に考えて利用したいと思いました。相手に“どう伝えるか”ではなく“どう伝わるか”を考えた行動をしたいです。
- 家族でルールを決めることもトラブルを防ぐ方法だと改めて思ったので、家族としっかり話し合ってみようと思いました。
- ソーシャルメディアの可能性も危険性も理解を深めて、これからの生活をより良いものにするために活用していきたいと思いました。